

片瀬のぞみだより

日本基督教団片瀬教会付属

片瀬のぞみ幼稚園

2025 年 4 月号

家庭通信 2025 No.1



「生活のなかにこそ教育が」



2025年度の片瀬のぞみ幼稚園の歩みが始まりました。今年度も子どもたちや保護者の皆さま、教会や地域の方々、菊地牧師や先生たちと「共に育ち合う」共同体として歩んでいきたいと思えます。そして、なによりも神さまの愛と恵みと守りの中で感謝と喜びと祈りをもって進めていきたいと思えます。園長就任3年目、まだまだ至らないことがあると思いますが皆さまのご理解、ご協力をいただきながら努めていきますのでよろしくお願いします。

さて、8日には始業式、9日には入園式を迎え、新たな子どもたちとの生活が始まります。期待と不安の中、各々が新しい環境と対峙している真っ最中ですが。新しいお部屋に新しい先生、ロッカーやタオル掛けの場所・・・様々な変化に戸惑いもあるでしょう。子どもたちにとって、今は幼稚園生活を進めるための基礎作りと言ってもよいかもしれません。この時期に、子どもたちは自分の安心を勝ち取るために全力で好きな場所、好きな遊び、好きな友だちを見つけます、この見つけようとする力と時間も子どもたちの成長にとってとても大切です。そして、クラスや全体での活動へと羽を伸ばして自分の安心を広げていきます。同様にお弁当もお帰りもお散歩も礼拝もみ～んな幼稚園での生活の中で子どもたちの成長を促す大切な教育の場となっているのです。子どもが、お花のきれいに感動し、その喜びが先生やお友だちに伝わり、みんなでその素晴らしさを共有し、それが製作や飼育、歌やダンス、祈りになっていくことこそ教育であり、毎日の生活の中でこそ「教えられる育ち合うチャンス」があるのだと思います。そして、先生たちは教えずに子どもたちが教えてくれるまでそのチャンスの到来を待ち続けるのです。だから、片瀬のぞみ幼稚園の先生たちは子どもの近くにいます、子どもたちと一緒に大切な何かを見つけ、教えてもらえるように。私たちは、共に育ち合う「共育」であり続けたいと思えます。私たちには、いろいろなことを教えてくださる神さまがいるから、そのチャンスを今年もたくさん拾えたらと思います。

園長 横山流